



市協紙  
松青機  
江少関

No.47

発行  
令和2年  
11月

スマホ・携帯電話の持込みルール	
現状	見直し後
小学校	× 原則禁止
中学校	× ○ 一定条件で容認
高校	○ 容認

(読売新聞 R2.6.21付け)

今夏は暑かつた。しかも、新型コロナウイルス対応で、常時マスクが必須だったので大変だった。連日、新型コロナ関係の報道ばかりが続く中で、中学生にとって重要な報道があったことは見過ごせない。それは、文部科学省が中学校の「携帯電話の持込み」を原則禁止から、「条件付きで容認」への方針を決定したことだ。11年前に文部科学省は「小・中学校は持込みを原則禁止」「高校は校内での使用を禁止」の通知を出している。(※1)一昨年、大阪府北部地震を発端とし緊急時の連絡手段や犯罪の抑止力として携帯電話活用の検討がなされた。大阪府教育庁は、登下校時に限り児童生徒が携帯電話を持てるよう、「持込み禁止」の方針を「部解除」することにした。(※2)7月、文部科学省では「学校における携帯電話の取扱い等に関する有識者会議」で議論を重ね、小学校では引き続き「原則禁止」、高校では引き続き「容認」、中学校では「一定条件のもと容認」の結論を出した。(※3)

理由として、社会環境は変化し、中学生のスマホの所有・利用率が約67%にも上昇したことや、部活動や塾通いで帰宅時間が遅くなる生徒も多いことなどが挙げられている。最近は公衆電話の数も減り、スマホが保護

(※1) 平成21年1月30日付け、文部科学省通知「学校における携帯電話の取扱いについて」  
(※2) 平成31年3月27日大阪府教育庁発表「小中学校における携帯電話の取扱いに関するガイドライン」  
(※3) 令和2年7月13日、文部科学省資料「学校における携帯電話の取扱い等に関する有識者会議審議のまとめ(案)」  
(※3) の中で携帯電話の範囲・定義は①ガラケー②スマートフォン(スマホ)



会長  
岡 賢悟

## 今夏のビッグニュース

今年は暑かつた。しかも、新型コロナウイルス対応で、常時マスクが必須だったので大変だった。連日、新型コロナ関係の報道ばかりが続く中で、中学生にとって重要な報道があったことは見過ごせない。それは、文部科学省が中学校の「携帯電話の持込み」を原則禁止から、「条件付きで容認」への方針を決定したことだ。11年前に文部科学省は「小・中学校は持込みを原則禁止」「高校は校内での使用を禁止」の通知を出している。(※1)一昨年、大阪府北部地震を発端とし緊急時の連絡手段や犯罪の抑止力として携帯電話活用の検討がなされた。大阪府教育庁は、登下校時に限り児童生徒が携帯電話を持てるよう、「持込み禁止」の方針を「部解除」することにした。(※2)7月、文部科学省では「学校における携帯電話の取扱い等に関する有識者会議」で議論を重ね、小学校では引き続き「原則禁止」、高校では引き続き「容認」、中学校では「一定条件のもと容認」の結論を出した。(※3)

理由として、社会環境は変化し、中学生のスマホの所有・利用率が約67%にも上昇したことや、部活動や塾通いで帰宅時間が遅くなる生徒も多いことなどが挙げられている。最近は公衆電話の数も減り、スマホが保護者、子供の二者の深い信頼関係が最も重要なことと思う。

時代の流れとして、私は持込みを認めるべきだと思っている。ただ、青少年の健全育成の観点からは、スマホ使用のルールづくり等で、子供の成長を願う大人の温かい眼差しと毅然とした態度での「ミユニケーション」が前提となるし、何よりも、教員、保護者、子供の三者の深い信頼関係が最も重要なことと思う。

松江市青少年育成連絡協議会・各地区青少年育成協議会では

# こんな事業をしています!

## 子どもの健全育成研修会

小学校区・中学校区で講演会・意見交換会等の研修を実施しています。

津田

★少年を守る持田地区の会 講演会★

持田

★子どもの健全育成研修会★  
(講師:松江市立第四中学校長 古藤浩夫氏)

## 少年見守りパトロール事業

子どもたちの安全のため、パトロールや見守り活動を実施しています。

八雲

★あいさつ運動★

大野

★小・中学校交流事業★

川津

★子ども活動「腹話術」  
カナエちゃんとのしく遊びまショー★

法吉

★子どもキャンプの集い★

朝酌

★中学生卒業激励会「一五一會」★

城西

★親子カヌー体験★

美保関

★中海おおござ釣り大会★

## 有害図書の回収事業

令和元年度は  
5,856冊の  
有害図書類を  
黄色いポストで  
回収しています。

## 家庭・地域における啓発活動

- 青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月
- 子供・若者育成支援強調月間 11月

◎この印刷物は環境に優しい植物油インクを使用しています。

編集・発行 松江市青少年育成連絡協議会 事務局 松江市末次町86 松江市教育委員会生涯学習課 TEL 55-5291

VEGETABLE  
OIL INK



# 子どもの健全育成実践発表

令和元年度モデル事業報告の中から活動の一部を紹介します



◎事業の内容・対象

東出雲町下意東にある「美人塚」と呼ばれる五輪塔には、室町時代の哀しい物語が伝えられています。そのお話しの紙芝居を、ワークショップに参加いただいた小学生から80歳代の方と一緒に作り、おわらとマルシェなどで上演しました。



五輪塔「美人塚」

紙芝居を通して、故郷の民話に触れる機会を増やすことで、地域への関心と愛着を育み、子どもたちが大人になつても「住み続けたい」「帰つてきたい」と思える故郷づくりにつなげようと取り組みました。

◎事業の目的・期待する効果

紙芝居を通して、故郷の民話に触れる機会を増やすことで、地域への関心と愛着を育み、子どもたちが大人になつても「住み続けたい」「帰つてきたい」と思える故郷づくりにつなげようと取り組みました。

**紙芝居でふるさと発見！発信！**

東出雲町ふるさと発見実行委員会

事務局長 本多 千景

大人も立場は関係なく同じ日の高さで、一緒に学ぶ場をつくることを大切にしています。

◎学校・家庭・地域等との連携・協力方法

ワークショップの参加者募集を公民館や地域の団体に協力していただきました。また、出来上がってからの上演は、地域の読み語りグループに協力していただきました。

◎ワークショップの参加者募集

ワークショップ



おちらとマルシェでの上演

地域に伝わる神話や民話の紙芝居を今後も作つていただきたいと思いますが、学校や家庭をどのように巻き込むかが課題のように思ひます。

◎今後の課題

今回作つた紙芝居は、東出雲図書館と東出雲情報案内所まちの駅に置いて、読み語りグループなど活用する機会のある皆さんに、小・中学校や福祉施設などで自由に使つていただきたいと思いました。早速、神話の語り部の方に小学校で使っていただき有難く思いました。

◎その他

これまでの紙芝居は、東出雲図書館と東出雲情報案内所まちの駅に置いて、読み語りグループなど活用する機会のある皆さんに、小・中学校や福祉施設などで自由に使つていただきたいと思いました。早速、神話の語り部の方に小学校で使っていただき有難く思いました。

◎事業の内容・対象

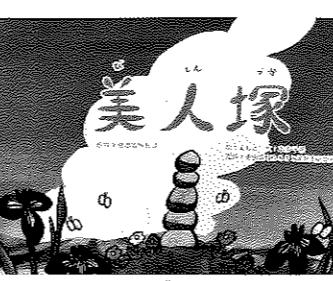
私たちの実行委員会は長年創作活動に取り組んでいます。その中では、子どもたちが身近にある優れた水辺の自然について学び、自分の住むところを理解し、大切にしようとする気持ちを育てるなどを目的に取り組みました。



ワークショップの様子

◎事業を終えて  
紙芝居をSNSやマスコミを通じて発信したこともあり、美女塚とご自身の接点を懐かしくお話ししていただいだ方が何人もおりました。

◎その後  
東出雲情報案内所まちの駅に置いて、読み語りグループなど活用する機会のある皆さんに、小・中学校や福祉施設などで自由に使つていただきたいと思いました。早速、神話の語り部の方に小学校で使っていただき有難く思いました。



紙芝居「美女塚」

◎事業の内容・対象

城東地区は中心市街地にあり、大橋川、堀川、北田川に囲まれた水辺の自然に親しむことが出来るまちです。そこで、子どもたちが身近にある優れた水環境について学び、自分の住むところを理解し、大切にしようとする気持ちを育てるなどを目的に取り組みました。



宍道湖でハゼ釣り

◎事業の内容・対象

城東地区に居住する母衣小学校と附属義務教育学校の児童及びその保護者を対象として、桑原弘道さん(自然観察指導員)、原弘道さん(しまね環境アドバイザー、宍道湖魚類研究会代表)にご指導いただき、宍道湖・大橋川・北田川などの城東地区の水辺を探検し、生息する生き物や水の状態を観察しました。

◎事業の内容・対象

活動では、安全に心がけることを最優先に活動しました。



現地調査(母衣小学校)

◎事業を終えて

活動を通して子どもたちは、自分たちが暮らしているまちの身近な環境について学び、ふるさと意識をもつてくれました。また、自然に対する驚きや感動を素直に表現することができました。

◎その他

今年は、やりたいことができない年で、子どもにもストレスがあると思います。コロナの状況によりますが、子ども会や公民館と協力して、子どもたちと過ごせる行事を行いたいです。



セイゴの調理

◎その後

最低2年間は取り組む予定でしたが、新型コロナの状況によりますが、子どもたちもまた、遊びに行いたいです。



セイゴの解体

## 城東環境レイジンジヤー

城東地区青少年育成協議会

会長 畑尾 幸生